



2020南中学校通信
第1号
令和2年4月7日
校長 北村 浩久

桜が満開の季節を迎え、いよいよ令和2年度がスタートしました。例年、桜の咲いた公園等はたくさんの人で賑わい、春到来を実感させてくれるのですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みから、人もまばらで、感染症の怖さを実感せざるを得ない春となっています。

いろいろな制限の中でスタートした令和2年度ですが、新型コロナウイルスに負けず、今年度も生徒の心身ともに健全な育成につながるよう教育を進めてまいります。保護者や地域の皆さまには、昨年度同様、本校の教育に対してご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

☆☆ 学校づくりビジョン ☆☆

平成31年度から3年間の予定で作成した南中学校の学校づくりビジョンですが、これまでの学校教育目標「人間性豊かで、輝く生徒を育成する ~本と笑顔がいっぱいの学校~」から今年度「あしたはもっとたかく ~笑顔と本がいっぱいの学校~」に変更し、その他のビジョン内容についても若干の変更を加えました。

今年度の学校づくりビジョンの詳細については、昨日、生徒に配付させていただきましたので、ご確認ください。

学校づくりビジョンを基に今後も本校の教育を推進していきますので、よろしくお願いします。



☆☆ 着任式・始業式 ☆☆

昨日、4月6日(月)、令和2年度の着任式と始業式を行いました。生徒たちはしっかりと前を向き、集中して話を聞くことができ、一つ上の学年に進級したことを実感するとともに、大変頼もしく感じました。

着任式では、新しく本校に赴任した先生方を代表して、駒田理先生から「まだまだ南中学校に慣れていないので、生徒である皆さんからいろいろ教えてもらいたい。よろしくお願いします。」とお話がありました。南中学校の新しい教員スタッフとして、子どもたちにより良い教育を実践するために精一杯頑張ります。





その後の始業式では、今年度より変更となった学校教育目標「あしたはもっとたかく」を紹介し、私からは、一人ひとりがしっかりと目標を立て頑張してほしいと話しました。

今は新型コロナウイルスの影響が大きく、今後の学校行事や部活動等においても規模縮小や中止などの対応を取らなければならない場合があります。子どもたちの安全・安心を第一に考え対応していきますので、ご理解いただきますようお願い致します。

☆☆ 令和2年度 入学式 ☆☆

真新しい制服に身を包み、昨日、166名の1年生が本校の仲間入りをしました。緊張した面持ちで入場するその姿は初々しく、教育する側の私たちもその任された責任の重さに気持ちを引き締められる思いでした。私からの式辞は今年度から新しく定めた学校教育目標に触れた内容とさせていただきます。以下にその一部を紹介させていただきます。

【入学式 学校長式辞（一部抜粋）】

「あしたはもっとたかく」これが本校の学校教育目標です。

学校教育目標というと難しく聞こえるかもしれませんが、南中学校の生徒全員が、「昨日より今日」「今日より明日」と少しでも成長した姿を目指して毎日努力する生徒になってもらいたいと、この目標を定めています。

人はそれぞれ、ものの考え方も違えば、価値観も違います。勉強が得意な人もいれば、運動が得意な人もいます。また、勉強も運動もあまり得意ではないけど、誰よりも人とのコミュニケーションをとることが得意な人もいます。

人は一人ひとり違うのです。

決して全員が高い同じ目標を持つ必要はありません。一人ひとりが自分に合った、少し手を伸ばせば届きそうな目標を立て、明日は少しでも今日の自分を超越することができるよう、毎日頑張ってもらいたいと思います。

さあ、1年生の皆さん、いよいよ新しい中学校生活のスタートです。先生たちも、おうちの方も、そして地域の方たちも、皆さん一人ひとりの応援団です。この南中学校で、精一杯、自分を磨いて輝かせてください。



式辞の後、1年3組の渋谷菜々美さんが、新入生を代表して「誓いの言葉」を力強く述べてくれました。その中で、本校の「めざす生徒の姿」である「自分を大切にし、他人を大切にする生徒」になりたいと壇上で宣言するその姿は、新入生代表に相応しい立派な姿でした。

今はまだ不安がいっぱいの1年生ですが、これから少しずつ中学校生活に慣れ、自分自身を成長させるとともに、本校をますます発展させていってくれることでしょう。

